



ひ・び・き

令和3年1月20日

勇気をもって、まず一歩！



私はいつも思います。

「自分にもっと勇気があればいいのになあ・・・」って。

本校の目指す目標のひとつに「自分から進んで」というものがあります。しかし、これが本当に難しいです。多くの人が一番最初にするのは避けますよね。それは、どんなことが待っているかわからないから不安で、誰かやって大丈夫そうなら、じゃあ自分もやってみよう・・・と動いていくのが、大部分の人の行動だと思います。私もその一人です。

だからこそ、「失敗するかもしれないけれど、やってみよう！」と思える人って、素晴らしいなと思います。すごい勇気の持ち主だなと感じます。

人生は、一歩、一歩の積み重ねの集大成です。だから、もちろん、失敗は誰もが経験するであろうし、その失敗を繰り返しながら成長していくものです。

つまり、失敗をおそれる必要はないということです。大切な事は、「失敗から学ぶ」という気持ちをもつことです。その気持ちさえ持っていれば、一歩踏み出す勇気もわいてくるのではないのでしょうか。自分の弱い心と真剣勝負してみましょ!!

『小さい勇気をこそ』

東井義雄

人生の大嵐がやってきたとき
それがへっちゃらで乗りこえられるような
大きい勇気もほしいにはほしいが
わたしは小さい勇気こそほしい

わたしの大切な仕事をあとまわしにさせ
忘れさせようとする小さい悪魔が
テレビのスリルドラマや漫画にばけて
わたしを誘惑するとき
すぐそれがやっつけられるくらいの
小さい勇気でいいから
わたしはそれがほしい

もう五分くらい寝ていたっていいじゃないか
けさは寒いんだよと
あたたかい寝床の中にひそみこんで
わたしにささやきかける小さい悪魔を
すぐやっつけてしまえるくらいの
小さい勇気こそほしい

明日があるじゃないか
明日やればいいじゃないか
今夜はもう寝ろよと
机の下からささやきかける小さい悪魔を



すぐやっつけてしまえるくらいの
小さい勇気こそほしい

紙くずがおちているのを見つけたときは
気がつかなかったというふりをして
さっさと引っさまえよ
かぜひきの鼻紙かもしれないよ
不潔じゃないかと呼びかける小さい悪魔を
すぐやっつけてしまえるくらいの
小さい勇気こそ わたしはほしい

どんな苦難ものり切れる
大きい勇気もほしいにはほしいが
毎日 小出しにして使える
小さい勇気でいいから
それがわたしは
たくさんほしい
それに
そういう小さい勇気を軽蔑しては
いざというときの
大きい勇気もつかめないのではないだろうか。



あなたには小さな勇気はありますか？

「1.17」を決して忘れない！ 1.17 は メモリアルデー



阪神・淡路大震災の発生から26年目を迎えました。

子どもたちはもちろんまったく知らない大震災ですが、私たち大人にとっては、何年たっても消えることのないあの悲惨な姿が今も鮮明に残っています。

6,434名という、尊いいのちが一瞬のうちに奪われた未曾有の大地震。私たちは、この日を決して忘れられないですし、忘れてはいけないと思います。

本校では、1月15日に集会をもち、「今日は、いのちについて考える日だよ」と全校生に伝えました。自分のいのちを守るために、1つだけでも、災害の発生に備えた準備を実践してほしいと呼びかけました。ご家庭でも、子どもたちと一度そんな話をしてみてください。

災害から少し時間がたつと、つつい備えをおろそかにしてしまいがちです。もし起きたらということ、少しでも頭に置いて過ごすことが、自分のいのちを守ることにつながるのではないかと思います。

ご家庭でも、毎年1月17日を、防災意識を少し思い出す日にしていただけたらと思います！

兵庫県への『緊急事態宣言』の発令を受けて・・・

1月13日、兵庫県に2回目となる『緊急事態宣言』が発令されました。

感染拡大がとまらない状況が続く、但馬地域でも連日新規感染者が報告されるような状況となっています。今まで以上に、感染防止の取組を徹底していかねばならないと考えています。

昨年4月に出された『緊急事態宣言』と今回の宣言の大きな違いは、学校等の教育活動を一律的にとめないという点があります。したがって、休校になることは基本的にありませんが、感染者が増加しクラスターが発生するなどの状況になった場合は、学級・学年の一部、あるいは、学校全体を休校にするような場合もあろうかと思えます。

通常の教育活動実施とは言え、感染リスクの高いとされる行事や教育活動には一定の制限をかけるなければならない状況にありますので、ご理解をお願いします。

『緊急事態宣言』下の中では、実施困難になる行事、事業、取組

○スキー教室（5・6年）

○PTA文化芸術事業

○授業参観

○調理実習

○合唱、リコーダー・鍵盤ハーモニカ演奏

○ブラスバンド練習



大道芸訪問公演



本校の保護者でもある大道芸師の知念さんが、6年と5年の子どもたちに大道芸を見せてくださいました。

一切言葉を発することなく、身体の動きだけで表現されました。演技にひきこまれ、45分間の公演が本当にあつという間に感じました。

登場から退場までストーリーがあって、子どもたちにとってはとても新鮮に感じられたのではないかと思います。

加えて、知念さんの芸術性の高さに驚かされました。

公演、ありがとうございました。



スキー教室(1月29日[金])

今年は、雪の心配はまったく必要ないほど雪はたくさんあるのですが・・・。

13日の『緊急事態宣言』の発令を受け、残念ですが1月29日に予定していたスキー教室は中止とします。

ただし、緊急事態宣言が解除された場合は、予備日の2月10日(水)に実施します。

なお、予備日も感染が収束の方向にむかわず、宣言が延長され、宣言下になった場合は、実施をとりやめます。ご理解ください。

